マルコシ わくわくニュース

「ひたすら まちを 美しく」の 願いを込めて

金本 和宏

カタチを変えながら 十年目の取組み

十一月三日（祝・木）、「第十回　夢拾い(ゴミ拾い)ウォーク in KOYO」を開催させていただきます。

「ひたすらまちを美しく」の願いを込めてスタートしたこのイベントも、皆様のお陰をもちまして記念すべき十年目を迎えました。

二〇一三年から始まった「夢拾い(ゴミ拾い)ウォーク in KOYO」は行政に頼らず「自分たちの街は自分たちできれいにしよう」との思いで始めたイベントです。この思いに共感していただき、過去九回で有難いことに総勢八三〇名の方々にご参加をいただきました。

昨年一昨年は、コロナ禍を踏まえ、公園や公園周辺の清掃をさせていただきましたが、十回目となる今年は、第一回～七回目までのように各地域の公園からバス通りを夢（ゴミ）を拾いながら街をきれいにしていきます。

スタートする公園は、

①西山公園（亀崎地区）
②倉掛公園（倉掛地区）
③恵下山公園（真亀地区）
④翠光台第四公園(口田地区)
⑤落合南第十一公園（落合南地区）

の五つ。各公園に遠い方は送迎をさせていただきますのでお気軽にどうぞ。

ゴールは「フジグラン高陽ふれあい広場」。新しい取り組みで、高陽町商工会の『高陽・白木こどもフェスタ』とコラボレーション。地域の将来を担う子ども達に街をきれいにし、働くことの楽しさを体感していただければ幸いです。

ご参加を心より お待ちしております

「第十回 夢拾い(ゴミ拾い)ウォーク in KOYO」のスケジュールをご紹介すると、

10時よりそれぞれの公園にて開会式、開会式後に各公園をスタート！
11時15～30分を目安に「フジグラン高陽ふれあい広場」にゴール。
ゴール後、参加者の皆様にはお弁当をご用意。
『高陽・白木こどもフェスタ』をお楽しみ下さい。

今年の夢拾い参加特典は、大人はマルコシ一階「カフェ・ふぉーらむ」のランチ券。子どもはお菓子をプレゼント。皆様振るってご参加下さいませ。

「ゴミを拾う人は ゴミを捨てない」

皆で心を合わせて私たちの暮らす高陽地区を日本一美しい街にしましょう！

『第10回 夢拾い(ゴミ拾い)ウォーク in KOYO』

日　時：令和4年11月3日(祝･木)AM10：00～
AM10：00～AM11：30（ゴミ拾い＆そうじ）
AM11：30～(高陽･白木こどもフェスタにてお食事＆お楽しみ)
場　所：高陽地区各公園～バス通り→
フジグラン高陽ふれあい広場
参加費：無料(準備の都合により事前にお申し込みください)
【お問合わせ・お申込み】Tel 843-9981(担当：金本 和宏)

お申し込みは こちらから お願い致します。

パソコンからは　マルコシ リフォーム　検索

トップページのイベント案内→
夢拾い（ゴミ拾い）ウォーク in KOYO→
「イベント予約フォーム」より、お申し込みください。

地域を美しくする会＆マルコシ

土曜ふぉーらむ 【夏まつり】開催

大西 由貴

八月二十七日（土）のこども食堂は夏まつりと題してイベントを企画。LINEやインスタグラムを見てお申込み下さり、当日は六十九名の方にご参加いただきました。中には三十kgのお米を手土産にお手伝いに来ていただいた方もいらっしゃいました。メインはそうめん流し。リフォーム屋ならではの竹ではなく樋部材を使用しそうめんやゼリー、果物を流して子どもたちも大はしゃぎでした。屋台風にスーパーボールすくいや輪投げも用意。この日はインターンシップで来ていた大学生にもお手伝いいただき屋台の店員さんになりきってもらいました。子どもたちの中には浴衣で来てくれてより夏まつりらしい雰囲気に。ピザ窯も再登場し男子学生が熱い中ひたすら焼きます。子どもたちから「美味しい」とたくさんのお声をいただきました。最後はビンゴ大会で締め括り。皆さんお帰りの際に「ありがとうございました！　楽しかった！」と笑顔で帰られており、とても嬉しかったです。

今回の夏まつりはコロナ禍で子どもたちが楽しく遊べる場所や、知らない大人と交流する場が少なくなっているのではないかと感じ企画しました。高陽地区の子どもたちが楽しくコミュニケーションが取れる機会を増やしたいとの思いでこども食堂を開催しています。これからも私たちにできることを日々考えて企画していきます。

補助金で かしこく節約！

山野 幸恵

コロナ禍にも関わらず、おかげさまでたくさんの工事をさせていただいております。感謝しきれません。気候も良くなる秋にかけて工事着工件数がより多くなる時期です。加えて、国からの助成金「こども未来住宅支援事業」もあることで、水回りの工事も多くなっています。名前を聞くと子供のいる世帯だけ？　と思われがちですが、リフォーム工事だと全世帯が対象になり、お風呂やキッチンなど水回りを検討される方にはおトクな制度です。

「補助金で、孫にお小遣いをあげよう」「旅行に行く時に使おうかな」と工事が終わって待ちわびているお客様も多いですね。ぜひ、ご検討の際は各担当者へお声掛け下さいませ。申請手続きもマルコシがしますので安心してお任せください！

お引渡し

江原 文男

不動産部でご縁をいただき、合わせてリノベーションをさせていただいた物件が完成いたしました。

四月二十四日に不動産売買契約を行い、金融機関への申し込み等を経て、五月二十七日に不動産のお引渡し。同時進行でリノベーションプランの打合せも行い、ショールームでの機器確認、内装の打合せなどを済ませ、六月二十日にリノベーション工事に着手。

着手当初はなかなか進まず、工期内で完成するのか心配しておりましたが、盆休みごろからようやく形が見えだし、その後、あっという間に完成いたしました。

お引渡しも済み、お客様にもご満足いただけたようで一安心です。

不動産売買とリフォームを合わせて行える私たちの強みが最大限発揮できたご縁でした。

社長熱中！コケリウム ～悪戦苦闘のコケリウム～

相変わらずコケリウムにはまっていますが色々と壁にぶつかっています。

皆さんご存じですか？日本には一八〇〇種類以上のコケが生息していることを。道を歩いていたらふと目にするコケたち。今までは何気なく通り過ぎていましたがハマると目に付くようになりました。いつも地域清掃している擁壁（コンクリートの壁）に小さな丸い形でへばりついているコケがいます。小さな集団（コロニー）を形成しへばりついています。ギンゴケという種類のコケです。天気のいい日は小さくまとまって直射日光に耐え、ひとたび雨が降ると生き生きと美しい緑を見せてくれます。

京都のお寺にはスナゴケなどが配置され美しく趣のある景観を見せてくれています。

カフェのお客様の中にはご実家周辺からコケを採取してお持ち下さる方も。日陰の水場で生息しているハイゴケやシノブゴケをいただけます。

それらのコケを用いて小さなビンの中で癒しの風景を再現するのが苔テラリウムなのですが難しいのはその組み合わせです。乾燥を好むコケ、半密閉を好むコケ、密閉を好むコケ。さらには多湿を好むコケ、多湿では腐ってしまうコケ、本当の生息の仕方によって好む環境がまちまちです。何となく組み合わせてコケリウムを作ってきましたが、今度はその組み合わせを工夫し、長く楽しめるように考えていかなければいけません。特性によって水やりの頻度を変え最適な湿度、コケの組み合わせを模索していきたいと思います。

コケテラリウムの奥は深くまだまだ模索の日々は続いていくのでした。

KOKE_FORUM_HIROSHIMA